

平成27年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口 土地区画整理事業特別会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

鶴瀬駅東口土地区画整理事業は、鶴瀬駅東口駅前広場の一部及び都市計画道路鶴瀬駅東通線を平成24年4月に供用開始したが、鶴瀬駅東口駅前広場については暫定整備であり、引き続き関連する建物移転補償や工事などを進めているところである。

平成25年度末現在の進捗状況は、建物移転については進捗率78.8%、道路築造工事については進捗率57.9%、使用収益開始については43.5%となっている。

平成27年度当初予算においても、関係地権者の早期の仮換地先への移行と一日も早い事業完了を目指し、編成したところである。

(2) 予算規模

平成27年度特別会計の歳入歳出総額は、12億6,602万2千円となり、前年度に比べ、3億9,506万8千円の増、率にして45.4%の増となっている。

これは、主に物件補償料3億8,031万円（53.0%）の増である。

2 歳入予算の主な特徴

(1) 分担金及び負担金

分担金及び負担金は、鶴瀬駅東口駅前広場公共施設管理者負担金で、1億800万円となり、前年度比5,600万円（34.1%）の減となっている。

(2) 国庫支出金

国庫支出金は、区画整理事業への補助として、2億9,700万円となり、前年度比9,405万円（46.3%）の増となっている。

(3) 繰入金

一般会計からの繰入金は、3億5,282万1千円となり、前年度比121万8千円（0.3%）の増となっている。

(4) 繰越金

繰越金は、300万円となり、前年度と同額となっている。

(5) 市債

市債は国庫支出金等に伴うもので、5億520万円となり、前年度比3億5,580万円(238.2%)の増となっている。

3 歳出予算の主な特徴

(1) 総務費

- ① 人件費 5,815万6千円
- ② 総務費 1,151万6千円

(2) 事業費

- ① 委託料 3,620万円
 - ・建物調査委託(4棟外)、工事実施設計委託(道路・造成等)、測量委託など
- ② 使用料及び賃借料 181万5千円
 - ・不動産借上料(1件)
- ③ 工事請負費 6,090万円
 - ・区画道路整備(2路線)、宅地整地工事など
- ④ 物件補償料 10億9,743万5千円
 - ・物件移転補償(3棟等)、仮住居補償、使用収益補償など

■平成27年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計予算款別一覧
(単位：千円)

歳 入			歳 出		
款 名 称	本年度予算額	対前年度増減額	款 名 称	本年度予算額	対前年度増減額
分担金及び負担金	108,000	△56,000	総務費	69,672	5,489
国庫支出金	297,000	94,050	事業費	1,196,350	389,579
繰入金	352,821	1,218			
繰越金	3,000	0			
諸収入	1	0			
市 債	505,200	355,800			
合 計	1,266,022	395,068	合 計	1,266,022	395,068